

もくぞうやくしさんぞんぞうおよびじゅうにしんしょうぞう
「木造薬師三尊像及び十二神将像」

松伏町指定有形文化財(歴史資料)

令和3年7月21日指定

やくしによらい、両隣のにっこうぼさつ日光菩薩像・がっこうぼさつ月光菩薩像、十二支をあらわすじゅうにしんしょう十二神将像のすべてが現存しています。中央の薬師如来像は頭部と腹部の内部に空間があり、古文書や金銅製の小型の薬師如来像などがおさめられています。また、十二神将像の台座の裏には明治四年に行われた修理の際の、周辺地域の寄進者の名前が記されています。

薬師三尊像と十二神将像が揃っている他、薬師如来像の内部におさめられている小型の薬師如来像は製造時期を南北朝時代まで遡る可能性があるもので、町内では貴重な作例です。

